

令和2年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		12-	8
事業名	防災・安全交付金事業（橋梁長寿命化分）	会計	款	項	目
		一般	8	2	3
施策	1	安全・安心なまち	課名	建設課	
	1-1	安全・安心のまちをつくる	係名	土木係	
	1-1-2	交通安全・防犯対策の充実			
主要施策	②安全な道路環境の整備・維持				

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民（歩行者、ドライバー）、通過、来訪者	目的（対象がどのような状態になっているか）	利用者が安全に通行が出来る道路橋の維持管理を行う。
事業内容	国の防災・安全交付金を活用し、道路法により定められた法定点検を5年に1回実施することにより、町内にある143橋の維持管理を行い、橋梁の長寿命化を図る。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		平成30年度	令和元年度	令和2年度	単位	目標方向	令和2年度（目標）
	1							
	2							
	3							
	4							
	5							
			令和元年度（決算）		令和2年度（決算）		令和3年度（予算）	
全体事業費（千円）A+B			33,572		27,843		71,282	
財源内訳	直接事業費A		29,084		23,817		66,200	
	うち一般財源		15,814		11,167		11,090	
人件費（千円）B			4,488		4,026		5,082	
内訳	一般職員（人・千円）		0.68		4488		0.77	
	臨時職員（人・千円）				0		0	

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R2年度の改善計画	国の補正予算を活用しながら、事業の進捗を図っていく。	③取組の課題	国からの交付金の配分により、工事の進捗に影響がある。
②R2年度に実施した取り組み	藤川橋、藤川山田橋の2橋の長寿命化修繕工事を実施した。	④今後の改善計画	交付金事業を活用し、点検結果に基づき計画的な補修等を行う。また、令和3年度は5年に1回の法定点検があり、結果を基に計画の見直しを行う。